

九月二十九日

午後講評会。久し振りに大学へ行く。三年生の課題を見る。悪い。ひどく悪い。図面だけが悪いのではない。学生の間そのものも悪い。大学という場所のリアリテイがすでに希薄なのだ。一つも見るべきもの、批評するに足るものはなかった。夜、古谷入江宮崎と食事。

九月三十日 日曜日

第一回AO入試実施。面接試験だけで入試に代替させる試みで、学生の余りの元気の無さ、内発的想像力の弱さへの危惧から生まれた実験の一つである。集中的な面接だけで人間の力はある程度わかることを再確認した。すぐに効果が得られる事はない。十年くらいかかるだろうが、良い試みであるように思った。アツという間に時が経ってしまい、何もできないママに九月は終わってしまった。